

目標達成計画

作成日: 平成 24 年 4 月 25 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	・年2回の防火訓練は出来ているが、災害対策は検討中である。地域との協力体制はまだ出来ていない。	・地域の方に当施設の存在を知っていただくと共に、災害時等の避難場所としての役割を担って地域に貢献したい。	・災害時用の備蓄物品を徐々に準備する。 ・地域の方、運営推進委員会、消防団等への呼びかけ、協力の依頼等を行い、働きかけていく。	12ヶ月
2	49	・一人ひとりの希望に沿った外出や散歩の機会はあまり変化がない為、前回の計画から引き続き課題として機会を増やしていく。	・買い物や散歩等によって荘外へ出る事で気分転換や外気浴を楽しんでいただく。 ・本人の希望に沿った外出を実施し、喜んでいただけるように努める。	・近くの田園風景や四季折々の花等を楽しんでいただけるよう散歩に誘い出す。 ・日常会話の中からご本人の行きたい場所を見い出せるよう支援する。 ・ご家族と協力しながら支援する。	6ヶ月
3	23	・一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めているが、職員間でのバラツキがあるため検討が必要である。	・一人ひとりの方が、今何を感じて、何を求めているのかを理解し、共に寄り添う事が出来るようになる。	・一人ひとりの方に『気づきシート』を作成して「出来た事、わかった事、出来なくなった事、わからなくなった事」等の気づきを職員が記入し検討を行っているが、まだ不十分なため記入用紙の改善等を検討して活用できるようにしたい。 ・入居者の方と職員が寄り添って過ごす時間を作り、その人の言葉や表情、動きに注意して、思いや意向を引き出すよう支援する。	12ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。